

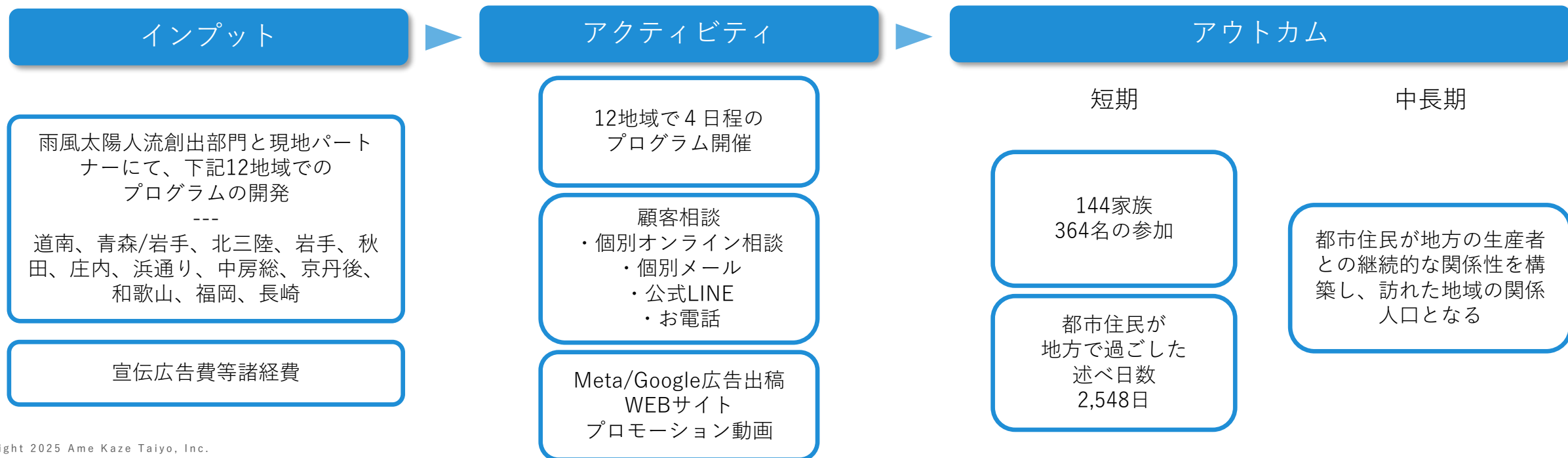
雨風太陽の目指すものとインパクト指標



ポケマル親子地方留学 2024年夏プログラム（雨風太陽）

社会的な意義

- 都市の人が実際に現場を訪れる機会を創出し、都市住民（地方の現状を体験）、地方の生産者（生業の価値向上への気付き）双方のベネフィットを創出
- 特に、都市住民が訪れた地域に継続的に訪問し、その地域の関係人口となっていくことを企図



大阪府柏原市体験型ワインオーナー制のぶどう園「OKUNARY」 （ポケマル生産者）

社会課題と現状

労働力不足と高齢化問題

農業従事者の平均年齢上昇に伴い、約1ha規模の家族経営が維持困難に。放棄された農園は1年で樹勢が弱まり、遊休農地化が加速。

事業内容

体験型ワインオーナー制のぶどう園。耕作放棄地を開拓、苗木を植え、本数分のオーナーを募集。様々なバックボーンを持つ農業初心者のオーナーたちと、ぶどうの農作業を行うプロジェクト。



インプット

1.7haの
耕作放棄地の獲得

宣伝広告費等諸経費

アクティビティ

130名分の
苗木オーナーの募集
・ 募集専用サイトの制作
・ SNS

大阪府とJ Aグループ大阪が主催する若手農業者の経営強化プランコンテスト『おおさかNo-1グランプリ』への出場

アウトカム

短期

104名の
オーナー登録

オーナー制の苗木から出来たオリジナルワイン250本

中長期

80%以上のオーナーが毎年契約を更新しており、農作業のための定期的な訪問により、ワインオーナーが大阪府柏原市の関係人口となる

岩手県奥州市江刺地区 りんご農家 菅野千秋さん（ポケマル生産者）

社会課題と現状

農業従事者の減少と高齢化

江刺地区では、農業従事者の減少と高齢化が進行し、後継者不足が深刻な問題。このため、耕作放棄地が増加し、農地の有効活用が課題。

事業内容

「生まれ育った故郷を農業で活性化し、永久に続く美しい農村景観を守る」を経営理念に、多品目多品種の栽培を行う。雇用の創出や新規就農社育成にも取り組む。



インプット

株式会社 菅野農園の
社員10名、パート10名

福祉作業所からの働き手確保

離農した農家の園地

アクティビティ

スーパーや百貨店など
147店舗への直接販売

約79万人のユーザー登録
のある、ポケットマル
シェでの販売

アウトカム

短期

地元産直に比べて2倍
の利益

2024年ポケマル生産
者ランキング2位

中長期

公務員並みの給与水準を
維持し雇用を確保しながら、
園地引受による
耕作放棄地の削減により、
中山間地の
農村景観を保全

農山漁村にインパクト投資を呼び込む

雨風太陽としては、「都市と地方をかきまぜる」というミッションのもと、日本国内における都市と地方の分断に、農山漁村の課題の真因があると考えている。

そのため、都市の人と地方の人がお互いに「出会う」→「交流を深める」→「現地に訪れる」という行動変化をすることにコミットして事業を展開。

農山漁村にインパクト投資を呼び込むには、以下の要件があると考ええる。

- ① ただ農村に投資してくださいは無理があるので農村の**多面的価値を可視化**させる
 - ② 農村の価値を掘り起こすのは**都市と地方の両方を知る人**（関係人口・中間支援等）が必要
 - ③ 価値を**事業化**し、変化（インパクト）を生み出さないと投資判断ができない
 - ④ 多面的価値を多様な事業で展開するなかで**投資ポイント**が見えてくる
- 現状では②を伸ばすことが必要だと考えている